

「大阪“みなと”カーボンニュートラルポート（CNP）形成に向けた
デジタルプラットフォーム構築等業務委託」にかかる
公募型プロポーザル方式による選定結果について

- 1 案件名称
「大阪“みなと”カーボンニュートラルポート（CNP）形成に向けた
デジタルプラットフォーム構築等業務委託」
- 2 契約期間
契約締結日から令和9年3月31日
- 3 選定した委託予定事業者
中央復建コンサルタンツ株式会社
- 4 公募期間
令和8年7月10日（金）から令和8年8月10日（月）まで

5 学識経験者の意見を聴取する選定委員による審査の結果

（1）選定委員（五十音順 敬称略）

委員氏名	役職等
阿多 信吾	大阪公立大学 大学院情報学研究科 教授
上村 多恵子	ロジスティックス経営士
河野 真理子	早稲田大学 法学学術院 教授

（2）選定会議の開催日

- ① 令和8年6月25日（木曜日） 令和8年6月29日（月曜日）
- ② 令和8年8月25日（火曜日） 全3回

（3）審査を行った事業者（五十音順）

セントラルコンサルタント・シグナイト設計共同体
中央復建コンサルタンツ株式会社

（4）審査基準

評価項目	審査内容	評価点	合計
実施方針等	本業務の目的、港湾脱炭素化推進計画及びCNP形成戦略の趣旨を十分に理解した上で、業務の実施方針が具体的に提案されており、デジタルプラットフォームの構築・運用による脱炭素化を促進させるためのコンセプトが明確に示されているか。	15	20
	業務内容及びスケジュールが具体的かつ実現可能であり、本市及び事業者にとって、無理のないものとなっているか。	5	
実施体制や業務実績	提案する業務の実施内容に対し、スタッフの人数が適正に確保されるなど、業務実施体制について具体的かつ明確に記述されているか。また、業務の繁忙度に応じて柔軟に対応できる体制が考えられているか。 また、過去に同種又は類似する事例に取り組んだ実績があるか。とりわけ、業務責任者は実績として挙げた業務において中心的な役割を果たしていたか。	5	5
チャットボットの構築	民間事業者の利用を促進する観点から、質問内容や導線設計が具体的に整理されており、必要な情報へ円滑にたどり着ける内容となっているか。	10	20
	情報収集・整理結果が適切に反映されており、利用者の状況やニーズに応じた分かりやすい情報提供が可能であるとともに、必要な取組や手続きに関する理解を促すための工夫がなされているか。	10	
連携促進機能の構築	官民及び民間事業者間の連携に資する創意工夫がなされた仕組みが具体的に示されており、実効的に機能する内容となっているか。	15	25

評価項目	審査内容	評価点	合計
	民間事業者の参加及び活用を促す観点から、当該機能を利用する意義や価値が分かりやすく示されており、実際の参加や継続的な活用につながるための工夫がなされているか。	10	
デジタルプラットフォームの構築	情報発信、チャットボット及び連携機能が相互に連動し、利用者が求める情報や機能に連続的にアクセスできるよう工夫された全体構成となっているか。	10	30
	利用者視点に立ったUI/UXの観点から、画面構成や情報の表示方法、操作性について具体的に示されており、情報が分かりやすく整理され、直感的に理解・操作できる内容となっているか。	10	
	将来的な機能拡張や運用継続を見据えた柔軟性及び発展性のある構成となっているか。また、来年度以降の継続的な活性化（アクセス数やコンテンツ充実、利用促進）の仕組みについて工夫されており、ランニングコストが妥当か。	10	
合計（選定委員1名あたり）			100

(5) 審査の結果（選定委員による評価点の平均点）

評価項目	評価点	審査結果
実施方針等	20	13
実施体制や業務実績	5	4
チャットボットの構築	20	10
連携促進機能の構築	25	16
デジタルプラットフォームの構築	30	17
合計	100 点	60 点

※選定されなかった事業者の競争上の地位に考慮し、委託予定事業者の審査結果のみ公表します。